

長寿会新聞



発行 町会
平群 長寿
ふれあい情報部

平成28年度第一回理事会開く

協議面で活発な質疑相次ぎ有意義な理事会

平成28年度の第1回理事会は、4月22日(金)かしのき荘新館会議室において、新しく就任された理事(地区会長)など37地区会長と本部役員、参加が出席して開催されました。開会前に出席者全員で自己紹介を行い、扇田連合会長の挨拶に引き続き議案の審議に入りました。当日提案された議題は、新年度入りとあつて平成27年度事業活動報告、28年度事業活動方針、収支予算案など多数ありましたが、慎重な協議・審議を経て全て予定通り承認・議決されました。次の通りご報告します。詳細は5月13日(金)に開催予定の定例会合においてご報告します。このたびの熊本地震で被災されました方々には、心からお見舞い申し上げます。また、1日も早く平常な生活に戻れることをお祈りします。また、義援金については県老連と足並みを揃えて行いたいと考えていますので、その節はよろしくお願いたします。

【報告・連絡事項】

1. 専門部関係

- ① 女性部
(1) 社会見学
・ 3月15日奈良少年刑務所視察他
27名参加
【別紙1】
(2) 第1回女性部長会議
・ 4月28日10時
・ 女性部長の役割、28年度活動方針、活動計画など

「知っ得・平群」

古里へぐりのロマンを探る

平群町ボランティアガイドの会

中川 隆晴

④ 「烏土塚古墳」

4回目と今回は平群町の古墳を紹介いたします。平群町では七十一基の古墳が知られていますが、平群町の古墳は作られた年代が比較的新しいものが多いのですが、6世紀後半に作られた烏土

塚古墳が唯一国の史跡指定を受けています。石室が立派に残っていること、出土遺物が立派であることなどが史跡指定の理由です。烏土塚古墳は、竜田川西の西200mの独立丘陵の上に築かれています。巨石を用いて大きな石室が作られていますのが特徴といえます。この巨石は、700mほど西に所在する石床神社旧社地の御神体と同じ材質で黒雲母花崗岩です。昔は、大字の越木塚を流れる井文字川の上流で大きな石が採取されていた。石室の中でも天井石は特に巨大で、飛鳥にある石舞台古墳の天井石と比

較されます。烏土塚古墳の石室の奥壁と前壁は、垂直に積まれています。が、これより先に作られた平群の古墳は、石室の四方の壁が内に傾く構造になっていました。石室の中には組み合わせの家形石棺が身の部分だけ残されています。出土品は石棺の中が盗掘され、何も残されていませんでしたが、石棺と奥壁の間から金銅装の馬具や武器・銀装太刀・銅鏡・土器類が多数出土しています。これらの出土品は、県立橿原考古学研究所付属博物館で常設展示されています。

烏土塚(うどづか)という名前が、われをよく聞かれます。烏土塚古墳は、明治以降大正一〇年までは鳥王塚(とりおうづか)と呼ばれていました。ところが、間もなく烏土塚に変わります。おそらく鳥と土の字を書き写す時、それぞれの字から横棒を一本略して書き写したのだと私は思っています。烏土塚古墳の鍵は中央公民館で貸し出ししていますので、私たちガイドの会に申し込んでくだされば、何時でもご案内します。

- ※終了後、全員で総会資料の綴込み作業を行う。(本部役員応援)
② 健康部
(1) 健康ウォークへの参加
第64回 3月15日プリズム・椿井城址 30人参加
第65回 3月22日 高取町町家の雛巡り 22人参加
第66回 4月19日 中央公民館・平群花街道 21人参加

- ③ 3月末現在の会員数2186名(期初比 25名減) 【別紙5】
・ 春季一泊旅行参加状況 【別紙6】
・ 4月14日・15日 浜名湖・館山寺方面15地区73名参加(貸切りバス2台)
・ 平成27年度共同募金事業の実績報告 4月末日までに提出
(伝承交流部 48,000円、健康部 60,000円 総額108,000円)
④ 平成28年度共同募金事業助成金

- ① 報告書類の提出
・ 平成28年度役員名、会員数、平成27年度事業活動、同収支決算、平成28年度事業計画、同収支予算 4月30日迄に県老連宛提出
② 平成26年度会員増強運動、市町村老連の成功事例 【別紙8】
・ 成功事例(会員増強の参考に) (裏面に続く)

- (2) 平成27年度「健康ウォーク」参加実績 【別紙2】
(3) 平成28年度「健康ウォーク」実施計画 【別紙3】
(4) 平成27年度健康保健室利用実績 【別紙4】
③ 伝承交流活動部
(1) 3月20日町子育支援センター(昔遊び)
(2) 3月21日町図書館10周年記念(昔遊び)
④ ふれあい情報部
(1) 5月号 4月16日編集委員会
(2) 4月号 印刷・発行
(3) 6月号 5月21日編集委員会
(4) 5月号 印刷・発行
⑤ クラブ統括部
(1) 第1回クラブ代表者会議
・ 4月8日10時 新館会議室
・ 舞台発表会出演受付(12部)
・ 出演プログラム編成、作品発表会出席受付(11部)、実行委員会設立、クラブ会員名簿提出(5月末、町助成金手続等)
2. 本部関係
(1) 3月末現在の会員数2186名(期初比 25名減) 【別紙5】
・ 春季一泊旅行参加状況 【別紙6】
・ 4月14日・15日 浜名湖・館山寺方面15地区73名参加(貸切りバス2台)
・ 平成27年度共同募金事業の実績報告 4月末日までに提出
(伝承交流部 48,000円、健康部 60,000円 総額108,000円)
④ 平成28年度共同募金事業助成金

- 内定
(伝承交流部 48,000円、健康部 60,000円 総額108,000円)
⑤ 会員名簿提出と連合会費
・ 4月22日 地区会長宛請求書交付
・ 5月10日までに連合会費納入
⑥ 町バス利用抽選会の結果
・ 3月14日(月) 10時 小会議室
【別紙7】
・ 17件申込み、15件当選、2件落選
⑦ 第28回「人権確かなめあう日」県内一斉集会への参加
・ 4月11日トック安堵カルチャーC記念講演 他、三船副会長出席
3. 郡生連関係(旧郡老連クラブ連合会)
① 第4回役員会開催
・ 3月10日10時 新館会議室
・ 27年度事業報告、同収支決算報告
・ 28年度事業計画、同収支予算、他
② 平成28年度第1回役員会
・ 5月26日10時 新館会議室
本部役員、事務長出席
③ 「安堵町老人クラブ連合会」
・ 新名称「安堵町安寿クラブ連合会」
・ 平成28年4月1日から移行
4. 県老連関係
① 報告書類の提出
・ 平成28年度役員名、会員数、平成27年度事業活動、同収支決算、平成28年度事業計画、同収支予算 4月30日迄に県老連宛提出
② 平成26年度会員増強運動、市町村老連の成功事例 【別紙8】
・ 成功事例(会員増強の参考に) (裏面に続く)

甘口辛口

2002年、ビザ無し交流で訪れた北方領土、国後島で最初に古釜布湾で見た光景は異様なものであった。赤錆びた廃船が、まるで墓標のように海面から突き出ている。それも10隻を超える。それだけ見ても国後島の全容が理解できる。それだけ見ても、旧島民の墓参、小(ス)に宿泊して、旧島民の墓参、小学校訪問、発電所見学、水産加工場見学、数軒のホームビジット、そして、午後5時から始まる高校の卒業式、背広とイブニングドレスで正装した華やかな式への列席等々、ハドスケジュールの5日間だった。ロシア人の受け入れホームビジットでは、小さかった孫達とミニ音楽会をして楽しんだことが懐かしい。北方領土訪問から14年になるが、私なりに感心を持ち続けてきているが、四島返還は遅々として進みそうもない。今は最終日に訪れたエビ漁師の家の可愛らしいターシャに隣人としての会いたいと思う。今頃は彼女も18才の美しい女性になっていることだろう。◇1日も早い日本固有の北方領土、四島が返還されることが望まれる。

平成28年5月度 老人福祉センター「かしのき荘」利用表

日 曜	集会室（2階）	和室	小会議室 (2) ロビー	会議室		小会議室（1）		新館・会議室			
				午前	午後	午前	午後	午前	午後		
2月	機	原	園	暮	社	協	長寿会三役会	社	協	社交ダンス	健康体操
6金	鳴川・機	原	午前：扇の会 午後：将	暮	編	物				太極拳	ウクレレ
7土	ふれあい活動部	園	暮	暮	小	筆	民謡	長寿会本部役員会		健康体操	社交ダンス
9月	初	香	台	園	暮	詩	吟	社	協	コーラス	フォークダンス
10火	若	葉	台	将	棋	リフォーム手芸		短	歌	アロハ	パソコン
11水	椿	台・椿	井	リラックス体操		アートフラワー		和歌朗詠	英会話	ボーチェローズ	新舞踊
12木	緑	ヶ	丘	園	暮						
13金	長寿会総会（公民館）	将	棋								
14土	ふれあい活動部	園	暮		年金者組合		展示クラブ会議			社交ダンス	健康体操
16月	西向・梨	本	園	暮	俳句	折り紙				健康麻雀	
17火	ローズタウン若葉台・竜田川園地	将	棋		川	柳	上映会			アロハ	介護者家族の会
18水	福貴・若井・越木塚	ヨ	一	ガ			伝承交流部（手品研究）			扇の会	吹矢
19木	カラオケクラブ	園	暮	<ゆーあいサロン>	編	物	布あそび			太極拳	ウクレレ
20金	春日丘・平等寺	将	棋								
21土	ふれあい活動部	園	暮								
23月	光ヶ丘・御陵苑	園	暮	暮	小	筆	民謡	健康推進委員会		健康体操	社交ダンス
24火	三里・月見台	将	棋	<ゆーあいサロン>	俳句	詩吟	上映会			コーラス	フォークダンス
25水	福貴畑・久安寺	園	午前：リッパ体操 午後：年金者見会	暮	リフォーム手芸		木目込人形			アロハ	パソコン
26木	下垣内	園	暮		アートフラワー		和歌朗詠	英会話	郡生連役員会	新舞踊	
27金	信貴畑・椿原	将	棋		茶道	絵手紙				健康委員会	社協
28土	ふれあい活動部	園	暮				吹矢	新聞印刷		健康麻雀	
30月	吉新・西宮	園	暮	協	協	協	協	協	協	協	協

※長寿会連合会総会 5月13日(金) 10時～ 於：中央公民館 総会準備 5月12日(木) 17時～中央公民館 平成28年4月24日
※郡老連第1回役員会議 5月26日(木) ※陶芸クラブは5月10日(火) (ふれあい交流センター)

(表面より)
6市町村老連(当連合会含む)
③組織運営等アンケート調査
・規程の有無、役員選任規程の有無、組織図の有無、地区会長・会員の連絡方法、町の「新地域支援事業」の係り方 4月28日迄に回答
【協議事項】

1. 来賓の出席依頼状【別紙9】
2. 感謝状授与者【別紙10】
- ※本部役員・地区会長経験を通算5年以上で3月に退任した者
- 小林ゆい子氏(下垣内前会長)
3. 理事会・総会資料
- ①平成27年度事業活動報告【別紙11】
- ②平成27年度収支決算報告【別紙12】
- ③平成27年度監査結果報告【別紙13】
- ④平成28年度事業活動計画【別紙14】
(方針・目標と活動計画)
- ⑤平成28年度専門部活動方針
(女性部、健康部、伝承交流部、クラブ統括部)
- ⑥平成28年度事業収支予算【別紙15】
【別紙16】

新緑映える浜名湖へ

春の親睦一泊旅行に73名

長寿会連合会の恒例行事、春の親睦一泊旅行は、4月14日(木)～15日(金)に15地区から73名が参加して浜名湖畔の館山寺温泉方面に行ってきました。

前日までの雨も上がって二日間絶好の旅行日和になりました。当日町内各地からバス2台に分乗して上野ドライブインで集結して名阪国道、伊勢湾道、東名高速道を経由して蒲郡のオレンジパークで昼食、そして7年前にオープンしたスズキの自動車歴史館を見学しました。同社は織機制作からスタートしましたが今や二輪車、4輪車では日本有数の自動車メーカーとして急展開しているのはご存知のとおりです。宿泊先の館山寺温泉ロイヤルホテルには16時半ごろ到着しました。810年に空海(弘法大師)によって創建されたという館山寺はホテルから数分の所にあるので多くの方が当日、翌日にそれぞれに参拝されました。

4. 定例総会の準備

- (1)「総会のしおり」4月18日迄に作成後コピー作業(500部)
- ・綴込み作業 4月28日11時
- ・女性部会終了後全員で行う
- (2)来賓の招待【別紙17】
- (3)地区別参加割当人数と配席表 350人【別紙18】
- (4)地区会長宛総会出席者(数)報告 5月6日迄に提出/事務局へ
- 5月6日迄に提出/事務局へ
5. 総会会場の設置・運営
- 会場設置 5月12日17時集合
- 本部役員、地区会長、発表会クラブ員
6. 平成29年度共同募金事業助成金申請(一)内は連合会事業予算伝承交流活動部 48,000円(8,000円)、健康部 60,000円(100,000円)
- 5月27日迄に社協(事務局)宛
7. かしのみ荘土曜日予約制導入
- 7月分から実施する旨回答あり
- ・従来の利用(予約)慣習を再検討
- (6月理事会で決定、8月分から実施)
- 【別紙】は地区会長にお渡ししています

温泉に入浴後、18時30分からの宴会では椅子式で何時ものように酔いが回るほどに楽しい語り合いと後半のカラオケ大会で盛り上がりしました。翌日は、徒歩数分のかんざんじ港から乗船して浜名湖を30分間遊覧しました。新緑映える山々と湖上の風景は、何時も東名高速道から見慣れています。船上から見る浜名湖の眺めは格別の趣がありました。その後、航空自衛隊浜松広報館を見学し、目的に則した各種の航空機や日本領空の防衛について知るよい機会となりました。

昼食後は、数回のトイレ休憩を経て17時前に全員元気で平群に戻ってきました。ご参加いただいた皆さん方お疲れさまでした。(扇田)

指宿氏輝く二連覇

シニアゴルフクラブ(岡嘉道代表)は4月21日第二回会長杯争奪戦を開いた。場所は、前回と同じ奈良白鳳カンツリークラブである。当日の天気は、あいにくの雨予報

お知らせ

健康部

健康ウォーク

第67回 5月17日(火)

元山山口駅前 9:30 千光寺約7km

※水筒、手帳、雨具持参

※7時前予約 降水確率 40%

以上中止

※活歩賞 平成27年度獲得者

・銅賞(10回参加) 5名

門脇幸次(三里)、益田親枝(竜田川NP) 藤谷文雄(梨本)、上田

富士夫(若葉台)、岡嘉道(椿台)

・銀賞(30回参加) 3名

中元美代子(磯原)、小林忠男

(上庄台)、今井俊子(月見台)

であったが、季節は「目に青葉……」一年で一番爽やかな季節である。

参加者は、紅二点、総勢14名で、「アツ」(ボールがバンカー方向へ飛び出したときの驚き)、「アーツ」(ボールがOB方向へ飛び出したときの悲鳴)の声も交じりながら賑やかなラウンドになる。下界より一足遅れて見事に咲いた、満開のサトザクラを愛でながらゴルフを楽しんだ。これが、シニアの健康のコツである。コンペは8時3分スタート、雨予報を考慮して昼食抜きでラウンドする。星頃から雨がぱらついたが、13時45分には全員元気な姿でクラブハウスに上がってきた。

昼食、入浴後は表彰式である。岡代表の司会で始まり、扇田会長の挨拶、指宿連統優勝者の喜びの声などが続き、笑いと拍手の中で19番ホールが盛り上がる。終わりに、熊本地震の被災者を思い参加者で義援金(一万三千元)を送ることにした。

最後に、岡代表から「次回は10月20日、場所は奈良白鳳カンツリークラブの予定」の発表があり、お互いに次回の健闘を胸に誓いながら散会した。

皆さんゴルフで、老後を健康に楽しく過ごしませんか。(数内)

健康麻雀クラブ十周年

記念総会と大会に32名

健康麻雀クラブ代表 向田啓次郎

平成十八年一月に創設した健康麻雀クラブは、今年の一月に満十周年を迎え、記念の総会をかしのみ荘で四月十九日に開催、クラブ代表の挨拶の後、扇田長寿会連合会長よりクラブの創設者山口さんより健康麻雀クラブ設立のお話をして頂き、引き続き総会の議題に入りました。

二河田司会者より議長選出の提案がありましたが、希望者がなく司会者より武田氏を議長に推薦された。案件と決定事項は次の通りです。

① 平成二十七年活動報告並びに会計報告を西村会計から。

② 平成二十七年会計監査報告を藤井千代美さんから。

③ 平成二十八年年度予算案を西村会計から発表。

④ その他の案件については、現在使われているルールの具体的な説明を、議長であり、ルールの担当者である武田運営委員長より説明がありました。

⑤ 質疑応答については、特に変わ

【前回の答え】
Bです。毎月の月末の数字を並べたものです。(1月～12月)

【問題】中央のマスに漢字を入れて上下左右4個の熟語を作ってください。
【ヒント】長寿会の活動理念。

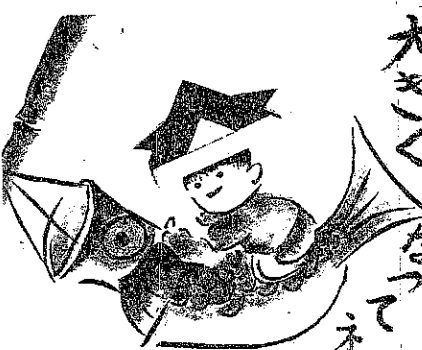
【例題】
人 通
親 愛 ④ 国 流
剛 康 ③ 奉 事
給 官

つた質問もなく総会を無事終了致しました。
引き続き第二十七回健康麻雀大会を午前一回、午後二回行い、三十二名が参加し熱戦を繰り広げた。
競技結果は次の通りです(敬称略)

優勝 村岡 繁樹 (椿台)

第二位 阿曾 隆三 (三里)

第三位 武田 勝則 (椿台)



4人目の曾孫が生まれました! 平等寺 堀川 キ又王

短歌クラブ(順不同)

みぞれ降る荒野に母を探しし姉妹に幸あれ震災後五年 芝田 ユク子
山の辺の道に出会いし人やさし何を問うても笑顔で答へ 岡 多美江
コミバスは坂とカーブの過疎村の愛の草履とこころ込め乗る 大村 三郎
小京都あちこちあれど我が故郷吉井の流れ鶴山の桜(津山市) 魚住 潤子
「おお」と語りかけくろくろく見ればわ

を見つめて瞳がく 野木 宗信
希望燃え自転車走る耳元に快風受けてるんるん走る 花岡 安子
眼鏡せず〇・五ミリの針穴に糸が通った指先の慣れ 石川 友子
通院に下ばかり向きふと気づく竜田川は万葉の桜 倉田 美代子
亡き夫二十となりし誕生日大空襲に家失いき 前田 通恵

【今月の作品】川柳クラブ
淡い初夏消えた日は 雨がしとしと降って 一九七七年、スター誕生第一号タレント「藤島子」当時土才が歌った「せんせい」が大ヒットした。

さて今回のテーマは「せんせい」(先生)(K)
健康日主治医の顔見知りである 太叔力
先生と呼べば一斉にこちら向く 大村 三郎
ホ・ホケキョ見事な声は先生が 木田 久子
先生が小柄になってOB会 白木 美子
先生と言われたくない時もある 徳原 友子
初恋は若手な体音の先生よ 濱崎 晴美
先生が生徒にスマホを訊いている 藤井 信夫
ドクターに加齢と言われ安堵する 藤田 利治
輝ける瞳ももてる大人たち 藤本 和子
ソバス君出世しやがて端になる 宮崎 孝子
先生と呼ばれて感傷的値打ちなき 宮前 敏子
風邪はやり先生マスクで春を待つ 萩内 照香
そら解散先生ももはや大先輩 山田 謙造
師と出会う生き方かえて今がある 阿部 裕子
子の願い体音のない学びの場 泉 恭子
先生は何が入っているのか 井戸 美恵子
先生に今もコマする同期会 難波 尊志

四月のかしの木句会(順不同)

一花に散らすことなく鳥遊ぶ 江崎 俊夫
貴婦人の白き目付に草萌ゆる 船本 清子
ふるさとの言葉遠くに春の雲 三船 忠志
普段着て花満つ道を行ける幸 宮本 洋子
湯船にも桜ひとひら浮かびたり 松家喜志子
入学の自慢笑顔も照れくさく 岩城 かず子
青楓を少し甘めにして供ふ 乾 フジ子
春月の弾けんばかり法隆寺 野木 宗信
てふてふの化身と思ふ豆の花 澤波 百合子
虚ろ目の恋猫蜘蛛の糸まみれ 中川 克己
さくら咲き山河をはしてをりぬ 百武小枝子
手をあげて春をつかむ幼き子 甘利由利子

おくりやみ 申し上げます

平成28年3月20日から4月19日の間に左記の会員の方がご逝去されました。
生前を偲び、謹んでご冥福をお祈り致します。

村上 久美子様(76) 上庄地区
榎 一雄様(94) 椿井地区
牛田 千佐子様(69) 竜田川団地地区
山崎 キヌ子様(86) 平等寺地区
松本 吉夫様(74) 若葉台地区

長寿会連合会一同